



3月18日、けいはんなプラザ・プチコンサート 第500回記念スペシャルコンサート

未来をひらく 新文化首都 けいはんな

CONTENTS

* (財)関西文化学術研究都市推進機構の平成21年度事業計画等	1
* (財)関西文化学術研究都市推進機構の新会長・新理事長就任	2
* 第500回記念けいはんなプラザ・プチコンサート	3
* 株式会社京都栄養化学研究所開所	3
* 職員の異動	3
* 最近の動き	3



(財) 関西文化学術研究都市推進機構の平成21年度事業計画等

3月11日(水)、当推進機構の第47回評議員会が京都東急ホテルで、また、3月17日(火)けいはんなプラザにおいて第69回理事会が開かれ、(財) 関西文化学術研究都市推進機構と「けいはんな新産業創出・交流センター」、「関西文化学術研究都市建設推進協議会」との事業見直しについて及び、平成21年度事業計画等が承認されましたのでその概要をお知らせします。

関西文化学術研究都市推進機構の事業見直しについて

1. 主旨

(財) 関西文化学術研究都市推進機構に「けいはんな新産業創出・交流センター(大阪オフィスを含む)」(以下「交流センター」という)、「関西文化学術研究都市建設推進協議会」(以下「建設推進協議会」という)の事業を承継する方向で具体的な検討作業に入ります。

2. 検討内容

- (1) 交流センターの事業を当推進機構の事業として承継する。
- (2) 建設推進協議会の活動を当推進機構の事業と位置づけ、事業経費の収支は当推進機構の会計の中で処理する。なお、建設推進協議会の名称、メンバーは存続する。
- (3) 平成21年度のできるだけ早い時期に当推進機構の事業計画、予算に反映させる。

平成21年度事業計画

今年度の基本方針は、本都市の理念である文化創造・学術研究の拠点形成に向け、また持続可能な社会の実現に積極的に貢献するため、平成18年3月に策定されたサード・ステージ・プランに全力で取り組みます。

また、このような本都市の新たな展開を強力に推進することができる体制を検討するとともに、当機構としては、新公益法人制度における財団法人への移行に向けた検討を行います。

重点事項は、サード・ステージ・プランの実現化に向けた具体的な取り組みを関係機関と連携して積極的に行っていくとともに、新産業創出・都市内外の連携交流事業の促進、立地環境・基盤整備推進に向けて取り組みます。

(1) サード・ステージ・プランの実現化

サード・ステージ・プランの実現に向けて、「サード・ステージ推進会議」が設置され、平成19年度から13のテーマの取り組み方針を示し、関係機関とともに推進しています。

当機構としては、「サード・ステージ推進会議」を通じて、具体的な取り組みに係る関係機関の諸調整に全力を挙げます。また、「サード・

ステージ推進会議」の体制やテーマ選定等についても、サード・ステージ初期段階である過去3年間の評価を行った上で見直しをかけ、より実効力の確保を目指します。

(2) 新産業創出・都市内外の連携交流事業の促進

本都市から多数生まれている研究開発成果の産業化、多様な分野での産学官連携・共同研究等、新産業創出に向けて、けいはんな新産業創出・交流センター等と連携して積極的に取り組みます。

また、都市内の研究機関、企業、市民の連携交流を促進するため、「科学のまちの子どもたち」プロジェクトや平城遷都1300年記念事業との連携に向けた取り組み等を推進するとともに、併せて情報発信を強化します。国際的な活動としては、交流促進協定を締結している中国・北京市中関村科技園区との交流事業に取り組みます。

(3) 都市内の立地環境・基盤整備推進

都市建設の一層の推進に向け施設立地をさらに促進させるため、都市再生機構や関係機関と連携して立地環境整備を図るとともに、けいは



3月11日 第47回評議員会



3月17日 第69回理事会



んな新産業創出・交流センター等との連携のもと、企業向け誘致促進・PRなどを企画・実施し、研究施設等の誘致活動に取り組みます。

また、広域インフラ整備について、学研都市連絡道路(一般国道163号)、新名神高速道路、第二京阪道路、京奈和自動車道並びにクラスター間を連絡する都市内連絡道路等の早期実現に向けた活動を行います。

個別の事業をご紹介しますと、まず管理運営活動として、理事会、評議員会、学術委員会等の開催及び関西文化学術研究都市建設推進協議会の事務局としての活動を行います。次に、広報活動事業は、定期刊行物の発行、メディア活用広報の強化、関西文化学術研究都市視察会の実施等を行います。

企画調整事業は、「科学のまちの子どもたち」プロジェクト等の推進、平城遷都1300年記念事業との連携に向けた取り組み、実証実験フィー

ルドの展開に向けた取り組み、国際化に関わる交流事業の実施、立地施設の誘致・交流促進事業の実施、けいはんな新産業創出・交流センターの事業推進、けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会の運営、けいはんなメーリングリストの運用、けいはんな都市賑わい創出事業の実施、関西文化学術研究都市6大学連携「市民公開講座」の開催、けいはんなフィールドミュージアム構想の実現に向けた取り組み、関西文化学術研究都市内研究機関等における研究実態調査の実施、都市基盤整備促進に向けた取り組み等を行います。

受託調査事業はサード・ステージ推進会議の実施及びサード・ステージ・プラン実現化に資する調査の実施等2件の受託調査の実施を予定しています。

なお、人事案件で新たに選任された役員等下表で紹介しています。

役 職	氏 名	所属団体とその役職	任期满了日
理 事	下妻 博	社団法人関西経済連合会会長	平成23年3月31日
	矢嶋 英敏	社団法人関西経済連合会副会長	平成23年3月31日
評 議 員	野口 誠之	奈良女子大学学長	平成22年9月30日
	磯貝 彰	奈良先端科学技術大学院大学学長	
	福田 秀樹	神戸大学学長	
	尾池 和夫	財団法人国際高等研究所所長	
	作田 久男	社団法人京都工業会副会長	
総合企画委員	野口 誠之	奈良女子大学学長	平成22年3月31日
	磯貝 彰	奈良先端科学技術大学院大学学長	
運営委員	中北 真	近畿日本鉄道(株)不動産事業本部分譲事業部長	在職中

(財) 関西文化学術研究都市推進機構の新会長・新理事長就任

関西文化学術研究都市推進機構の第70回理事会が4月1日書面表決により開催され、平成11年6月から会長を務めた秋山喜久の退任と下妻博の新会長就任、平成10年6月から理事長を務めた立石義雄の退任と矢嶋英敏の新理事長の就任および、稲田進常務理事の再任が認められました。

新たに会長に就任した下妻博、理事長に就任した矢嶋英敏をご紹介します。

◆下妻 博 新会長

- ・昭和35年3月 東京大学文学部社会学科卒業
- ・平成12年6月 住友金属工業株式会社取締役社長
- ・平成13年5月 社団法人関西経済連合会副会長
- ・平成17年6月 住友金属工業株式会社取締役会長
- ・平成19年5月 社団法人関西経済連合会会長



◆矢嶋 英敏 新理事長

- ・昭和32年3月 慶応義塾大学文学部独文科卒業
- ・平成15年6月 株式会社島津製作所代表取締役会長
- ・平成18年5月 社団法人京都工業会会長
- ・平成19年7月 京都商工会議所副会頭
- ・平成20年5月 社団法人関西経済連合会副会長





第500回記念けいはんなプラザ・プチコンサート

3月18日(水)、けいはんなプラザ・アトリウムロビーで第500回記念けいはんなプラザ・プチコンサートが開催されました。

このコンサートは、当推進機構、(株)けいはんな等が企業・関係団体の協賛を得て、平成10年11月から毎水曜日に開催しています。今回は第500回を記念して、けいはんなプラザ・プチコ

ンサートのオープニングを飾ったヴァイオリン奏者玉井葉採さんをお迎えし、プロコフィエフ：ヴァイオリンソナタ第2番ニ長調作品94a、チャイコフスキー：メロディーなどを演奏していただきました。

プチコンサートの聴衆は、今回の220名を合わせ、延べ65,000名になりました。

株式会社京都栄養化学研究所開所

2月12日(木)、精華・西木津地区光台において、株式会社京都栄養化学研究所(本社：京都府精華町)の精華研究所が開所しました。

同社は、各種健康食品・栄養補助食品の製造・販売を行っています。精華研究所では栄養補助食品等の研究、開発等を行うこととなっています。

同社の開所により本都市の立地施設数は113になりました。



(株)京都栄養化学研究所 精華研究所

職員の異動

	新	旧
3月31日 事業推進部長	—	長崎 憲二
3月31日 総務企画部調査役	—	西川 正和
3月31日 事業推進部調査役	—	澤田 圭太

最近の動き

2月12日	株式会社京都栄養化学研究所開所
3月6日	けいはんな情報通信オープンラボワークショップ2009
3月11日	財団法人関西文化学術研究都市推進機構第47回評議員会
3月11、12日	第8回ケータイ国際フォーラム
3月16日	日中環境ビジネス合同会議
3月17日	財団法人関西文化学術研究都市推進機構第69回理事会
3月17日	株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR)開所20周年記念式典
3月18日	第500回記念けいはんなプラザ・プチコンサート

平成21年4月発行
 発行 (財)関西文化学術研究都市推進機構
 関西文化学術研究都市建設推進協議会
 〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7
 けいはんなプラザ 交流棟3F
 TEL(0774)95-5105 FAX(0774)95-5104
 E-mail: admin@kri.or.jp